

# 酪農教育ファーム北海道 推進委員会事務局通信(仮称)

平成 23 年度 第 1 号  
平成 23 年 6 月 15 日発行

酪農教育ファーム北海道事務局  
札幌市中央区北2条西2丁目1-1  
ハクオビル3階  
TEL: 011-218-6023  
FAX: 011-241-8778

## ～第1回 酪農教育ファーム北海道推進委員会が開催されました～

6月8日(水)に第1回推進委員会が開催されました。今年度の活動について活発な意見が出され、一年間の大枠が決定しました。(会議の詳細は、別紙 開催結果をご覧ください。)参加者は以下の通りです。

委員長	リバティヒル広瀬牧場	広瀬 文彦
副委員長	むらかみ牧場	村上 隆彦
副委員長	(社)北海道栄養士会 食育推進委員会 委員長	山際 睦子
委員	帯広市立第四中学校 教頭	野上 泰宏
委員	小川牧場	小川 文夫
委員	オシダファーム	押田 美恵子
委員	高橋体験牧場	高橋 育男
委員	レクランドファーム久保牧場	久保 隆幸
委員	(社)北海道乳業協会 事務局長	中山 明
委員	北海道牛乳普及協会 事務局長	小柳 敏幸
オブザーバー	北海道農政部 食の安全推進局 畜産振興課 主査	鈴木 賢一
オブザーバー	北海道農政部 食の安全推進局 畜産振興課 主任	今野 徹
オブザーバー	(社)中央酪農会議 酪農理解対 策室	三代 絵理

他、事務局 4名

今年度から3名の委員さんが新たに加わって下さいましたので、ご紹介いたします。

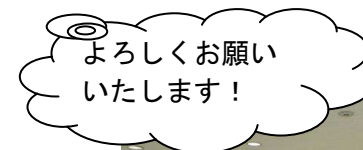
野上泰宏氏(帯広市立第四中学校 教頭)



押田美恵子氏(オシダファーム)



小柳敏幸氏(北海道牛乳普及協会 事務局長)



和やかながら、  
真剣な話し合いです...

## 平成23年度 酪農教育ファーム北海道推進委員会活動予定

- 6月・・・8日(水)：第1回推進委員会
- 7月・・・29日(金)：教員対象酪農体験研修会
- 8月・・・日程未定：学生対象酪農体験研修会
- 2月・・・日程未定：第2回推進委員会

### ～研修会を開催します～

今年度も札幌市と近郊市町の教職員を対象として酪農体験研修会を開催することが決定いたしました。札幌市内・近郊の教職員の方を対象とし、酪農教育ファームをもっと知ってもらうための有効な場です。

昨年は口蹄疫の影響を受け、牧場での研修会が出来ませんでした。今年は防疫面での十分な配慮をした上で、以下の内容で開催いたします。

- 日時：平成23年7月29日(金)
- 場所：むらかみ牧場(恵庭市)
- 内容：酪農体験(搾乳・哺乳等)、乳製品加工体験、講話、複数の酪農家による酪農講座、意見交換会など

※ご参加いただく酪農家さんそれぞれが役割を分担する全員参加型のプログラムを検討しています。

後日、改めて皆様にご案内文書を送付し、参加を受け付けます。多くの方のご参加をお待ちしております！

### ～0-157等保菌検査の実施について～

0-157については法定伝染病ではないので、陽性反応が出た場合でも生乳出荷などの規制はありません。あくまでも体験学習に対する安全対策の取組み強化への注意喚起、意識醸成を目的としています。今年度も検査料1牧場30,000円を上限に定額補助として予算措置されることが決定しました。ご検討下さい。

### ～酪農教育ファーム海外研修のお知らせ～

中央酪農会議では海外研修を企画し、参加者を募集中です。

- 時期：平成23年10月頃(一週間程度)
- 行き先：フランス

※費用は自己負担ですが大体40万円程度とのこと。最少催行人数10名くらい。詳細は中央酪農会議まで…(TEL：03-3219-2624 担当：三代さん)



### ～認証期限をご確認下さい!!～

平成20年度に新しい認証制度(ファシリテーター制度)が始まってから3年が経過しました。牧場と人をそれぞれ認証するこの仕組みも徐々に定着しています。この認証制度では、3年に一度の『スキルアップ研修会』の受講が義務付けられており、今年で認証期間が3年目を迎える研修会未受講者の方は、今年度開催される『スキルアップ研修会』を受講しないと認証が失効してしまいます。

道内では、今年度の研修会受講を必要とするファシリテーターが45名います。該当者には近日中に中央酪農会議より案内が送付されますが、北海道では**札幌で9月30日(金)**に予定されています。各々ご自分の認証期限をご確認の上、『スキルアップ研修会』へのご参加をご検討いただくようお願い致します。

### ほうし 事務局放恣雑記

ここは常日頃より酪農家の皆様に奉仕(ほうし)している我々事務局が、勝手気ままな放恣(ほうし)的文書を羅列することで、~~目頃の鬱憤を晴らす~~皆様との絆を深めることを目的としております。

ただし、ここでの記述はすべてフィクションであり、実在の人物及び団体とは一切関係ありません。よって、当記に係る誹謗・中傷・罵詈雑言は一切受け付けませんのでご了承ください。(文責：不問)

ほうし【放恣/放肆】[名・形動] 気ままでしまりのないこと。勝手にだらしないこと。また、そのさま。「一な日々を送る」「生活が一に流れる」(goo 辞書より引用)

今年度から、教育ファーム推進委員会と各認証牧場との間でのスムーズな情報の共有を目指し、このようなお便りを発行することになりました。

紙面【表】のタイトル部分に、(仮称)と記載されていることにお気付きでしたでしょうか？まだ名前のついていないこのお便りに、ステキな名前をつけて下さい。ご応募お待ちしております!!



# 事務局通信アンケート

(平成 23 年度 第 1 号)

ご返信先

酪農教育ファーム北海道事務局

FAX : 011-241-6778

TEL : 011-218-6023

今回のお便りはいかがでしたか？今後の活動内容や掲載内容をより充実させていくため、皆様のご意見をお聞かせ下さい。

以下のお好きな欄にご記入の上、FAX でご返信下さい。

牧場名  
と  
お名前

1. このお便りの名称を募集しています。アイデアをお持ちの方はご記入下さい。

2. 掲載内容についてご感想やご意見、ご要望がありましたらご記入下さい。  
(こんな内容を書いてほしい、こんな情報がほしい等)

3. 皆さんの牧場自慢や教育ファーム活動の体験談、オススメのプログラム等ありましたらご記入下さい。

4. その他、酪農教育ファーム活動や事務局へのご意見等自由にご記入下さい。